

令和7年度指定管理者運営状況検証シート

1 施設名等

令和8年3月31日現在

施設名 (設置年月日)	道後公園 (明治21年6月26日)(平成14年4月1日 リニューアルオープン)	所在地 電 話	愛媛県松山市道後公園 089-941-1480 http://www.dogokouen.jp/index.html
県 所 管 課	土木部道路都市局都市整備課	指定管理者の名称	コンソーシアムGENKI
指 定 期 間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)	利 用 料 金 制	○ あり 〃 なし

2 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	県民の憩い、安らぎの場とするとともに、湯築城跡を復元、保存、活用することにより中世の歴史を学べる施設として設置	施設の外観 
施設内容	主要施設 ○管理棟(資料館)1棟 271.00㎡ ○復元武家屋敷2棟 160.88㎡ ○土塁8カ所 約120m ○土塁展示室 57.08㎡	
指定管理者が行う業務	①運営に関する業務 ②愛媛県立都市公園条例第6条の規定による公園の利用の禁止又は制限に関する業務 ③利用の許可に関する業務 ④利用に係る料金の収受に関する業務 ⑤利用者への便宜の供与に関する業務 ⑥利用の促進に関する業務 ⑦施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ⑧その他知事が定める業務	
施設の管理体制	館長 事務長 公園管理運営チーム(公園管理士・建築士) 館長補佐(学芸員) 職員(学芸) 職員(庶務) 職員(作業) サポートスタッフ	

3 検証のための指標の推移

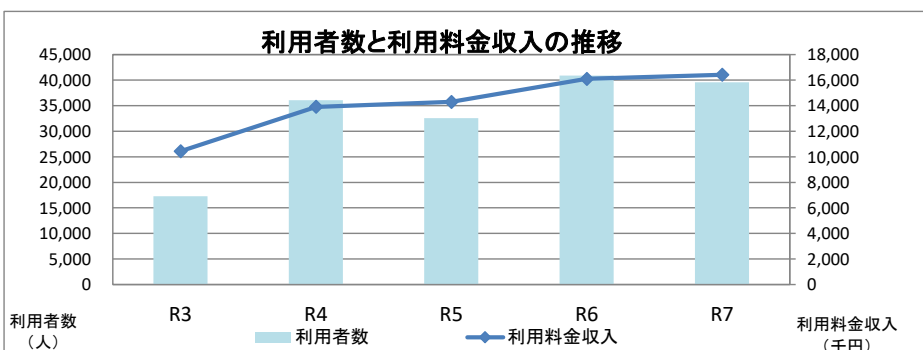
(1) 利用者数

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
年間利用者数	17,260 人	36,079 人	32,564 人	40,888 人	39,606 人

(2) 収支状況

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入 (A)	62,867 千円	66,495 千円	71,182 千円	80,603 千円	81,306 千円
委託料	50,659 千円	50,659 千円	54,943 千円	62,368 千円	62,364 千円
委託料(補正額)※	328 千円	千円	千円	千円	千円
利用料金収入	10,434 千円	13,911 千円	14,297 千円	16,107 千円	16,419 千円
その他収入	1,446 千円	1,925 千円	1,942 千円	2,128 千円	2,523 千円
支 出 (B)	62,867 千円	66,036 千円	72,840 千円	78,989 千円	80,307 千円
事業費	2,698 千円	4,357 千円	4,917 千円	5,890 千円	6,402 千円
維持管理費	30,423 千円	31,025 千円	35,520 千円	37,158 千円	37,515 千円
人件費	20,201 千円	20,575 千円	22,145 千円	24,510 千円	25,178 千円
その他支出	9,545 千円	10,079 千円	10,258 千円	11,431 千円	11,212 千円
収 入 (A) - 支 出 (B)	0 千円	459 千円	▲ 1,658 千円	1,614 千円	999 千円

(※) 新型コロナウイルスの影響等により、補正予算で増額した委託料を記載



(※2) 収支状況に大きく影響を及ぼした要因があった場合、その内容

松山(道後)への観光客の入り込みが増え、駐車場収入が7%以上増収、物販も20%以上増収した。また、水道光熱費の電気代が公園内のLED化が完了したこともあり昨年より16%減額したことが収支の改善につながった。

4 管理運営の評価

(1) 提供サービスや利便性の向上のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○団体旅行客に対し時間外開館を行った。開館時間前会館 5回 ○愛媛/松山ミュージアム・ストリート協議会に参画し、連携活動(スタンプラリー等)で集客に努めた。 ○松山市文化財めぐりや企業の団体見学・学校の校外学習を積極的に受け入れた。 ○道後地区のイベント等も積極的に受け入れて地元の賑わいづくりに協力した。	昨年度に引き続き自主イベントを開催しつつ、外部団体等(NPOや学校、児童関連団体)によるイベント(秋祭り、校外学習、ゴルフ大会)の誘致も積極的に行い、公園の利用促進に尽力した。	評 価
		A

(2) 施設の適正な維持管理のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○園内の手摺の補修や監視カメラの交換、武家屋敷の扉の修繕など施設の維持管理に努めた。 ○本年度も桜の標本木樹勢回復作業(薬剤散布)・危険性のある樹木の剪定等を実施した。 ○定期管理以外でも園路、水路等の除草や落葉清掃等の作業を実施した。	道後公園の日常的な点検においては、仕上げ材の状態確認や遊具・付属設備の法定点検を適切に実施し、美観の維持と施設の安全確保に努めている。建物や施設内で不具合が生じた場合は、速やかに使用中止・改善措置を講じて来園者が安心して利用できるよう適当に対処している。	評
		価
		A

(3) 利用者からの評価と、意見を反映させるための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○グーグルフォームを活用したアンケートを実施した。 【資料館の満足度】 満足86% まあ満足3% 【展示の見やすさ】 よかった81% まあよかった17% 【展示から中世の城に興味を感じたか】 感じた81% まあ感じた17% 【職員・ガイドの対応】 満足95% やや満足3% 【園内の清掃状況】 満足79% やや満足18% 【休憩所の数】 満足72% やや満足22% 【トイレの数】 満足62% やや満足28% 【樹木や草花の管理状況】 満足71% やや満足24% 【遊具の種類】 満足57% やや満足26% 【駐車場の数】 満足47% やや満足22% ○来園者からの苦情・意見は、その場で対応できるものはすぐに、それ以外は県と情報共有し協議の上対応した。	評	価
	昨年度に引き続き、グーグルフォームを活用した利用者のアンケート調査を行っており、全体的に「やや満足」「満足」が多数を占める結果となっている。 引き続き、利用者の満足度維持とアンケート調査による意見の反映に努めていただきたい。	

(4) 施設関連情報の発信のための取組み

指定管理者の自己検証		県施設所管課の検証	
○ホームページやInstagramを活用し、タイムリーなイベントや季節の草花の情報発信等を行った。 ○イベント情報を情報誌やCATVなどで告知したり、愛媛/松山ミュージアム・ストリート協議会のパンフレットを市内各所に配布した。 ○園内の掲示板(3か所)を含め、薬剤散布やグラウンドの利用状況・イベント開催情報など掲示して情報発信した。		ホームページやInstagram、自主事業案内チラシ等の発行・配布に努め、公園の利用者増加に努めている。 休館日には、100名城スタンプやパンフレット等を玄関外に設置し、観光客への情報提供を行った。	評 価
			A

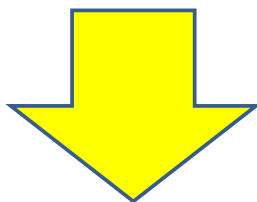
【評価基準】

S・・・仕様書等で示した基準以上の顕著な成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が特に認められるもの

A・・・仕様書等で示した基準以上の成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が認められるもの

B・・・仕様書等で示した基準と同程度の成果が挙げられているもの

C・・・仕様書等で示した基準をおおむね満たしているが、一部工夫や改善を期待するもの



(5) 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

県施設所管課の総括
史跡公園としての歴史的・文化的価値や魅力を情報発信し、自主事業として様々なイベントを開催することで誘客につなげており、資料館利用者数が前年度比106%の28,913人と増加したことは評価できる。 また、日常点検の中で道後公園の美観を維持することに努めたほか、昨年度に引き続きグーグルフォームを利用してアンケート調査を行い積極的に利用者からの意見を募集して施設の修繕などに活用している点も評価できる。道後地区の観光客増加に伴う駐車場収入や御城印などの物販収入の増加も今後より一層期待されるため、適宜利用者アンケート等を反映させながら適切な公園の維持管理に努めていただきたい。